

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和6年3月26日

提出区分	実績	整理番号	2	課題区分	C		
横断的な課題	諏訪湖創生ビジョンの推進						
地域重点政策	諏訪湖創生ビジョンの推進					諏訪地域振興局	
実施機関	諏訪地域振興局			担当課	所属	企画振興課	
事業名	諏訪湖の利水・生態系保全に向けた課題解決推進事業				電話	0266-57-2901(内線2316)	
					E-mail	suwachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp	
事業概要等	目的 (目指す姿)	諏訪湖創生ビジョンの改定を踏まえた新たな課題(利水・生態系保全のための浚渫)解決に向けたワーキンググループを開催し、地域の合意形成を図る。また推進会議構成員のほか一般県民が浚渫に対する理解を深め、併せて諏訪湖への関心を高めてもらうきっかけとなるよう勉強会を開催し、諏訪湖創生ビジョンのさらなる推進を図る。					
	現状と課題	諏訪湖創生ビジョンの改定(施策の見直し)作業では、「ヒシの大量繁茂対策」、「生態系保全」、「利水・生態系保全のための浚渫」が新たな課題としてあげられ、検討の結果、改定後のビジョンにも今後の取組として記載している。一方これらの課題については、様々な意見や考え方があることから、諏訪湖創生ビジョンの推進にあたり、勉強会等の開催により理解を深めていくとともに、施策に対する意見調整や合意形成が必要となっている。					
	内容 (変更後の内容)	<p>新たな課題に対応するため諏訪湖創生ビジョン推進会議にワーキンググループを開催し、課題の一つである「浚渫」について検討、合意形成を図る。また、浚渫に対する認識に対して個人差があることから、一般県民も含めた勉強会を開催し、情報共有や知識向上を図った。</p> <p>(1)ワーキンググループの設置・開催(テーマ「諏訪湖の浚渫」) 諏訪湖創生ビジョン推進会議構成員をメンバーに検討。専門的な知識を持つ人物にも参画していただき、浚渫に対する理解度を高めるための勉強会や浚渫の効果的な実施場所の検討を行った。 4月～8月 4回開催(4/28,5/25,6/29,8/4)</p> <p>(2)勉強会の開催 上記ワーキンググループにおいて決定した浚渫箇所について、実際に工事中の現場を見学し、浚渫に対する理解を深めるとともに、来年度以降の取組に繋げる意見交換を行った。 3月14日 開催</p>					
	事業期間	R5. 4		～		R6. 3	
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容		実績額	備考		
	勉強会	浚渫現場見学のための船賃借料		150,000	諏訪湖遊覧船賃切費用(2時間)定員50名		
	合計		150,000				
指標及び達成状況	成果指標			目標値	成果	達成状況	
	勉強会参加者			40名	50	● 達成 ○ 一部達成 ○ 未達成	
	浚渫に係る理解度調査(アンケート形式)(勉強会参加者対象)			平均3.5 (満点5点)	4.2		
事業実績・成果	<p>諏訪湖創生ビジョン推進会議にて設置したワーキンググループでは「浚渫」に対する知見の有無にかかわらずメンバーを募集し、4回の開催を通して述べ160名の方が議論に参加した。WGでは浚渫に対する要望・課題について意見交換、合意形成の上、試行的な浚渫箇所について決定した。加えて「浚渫」の基礎知識にかかる勉強会も実施し、「浚渫」に対する理解度を高めることができた。</p> <p>また、3月14日に開催した勉強会では50名の方が参加し、諏訪湖上で「浚渫現場」を見学し、「浚渫」の歴史も含めて理解を深め、実施後アンケートでは約9割の方から「諏訪湖への関心が高まった」との回答を得た。</p>						
今後の方向性	令和5年度中に実施した「浚渫」にかかる工事実績や勉強会での意見等をワーキンググループで共有し、次年度以降の試行的な「浚渫」について引き続き議論を行う。						